

「能力評価」検討の流れ

H26年度報告書の該当ページ

個人の能力評価

組織の能力評価

(1) 目的の整理

○個人が能力を向上させるにあたり、次の段階へ進むことができる能力を有していることを証明する

報:p.25

(1) 目的の整理

○組織としての自己点検を行うことにより、不足する項目を強化する

報:p.25

(2) 仕組みの内容の検討

○「研修受講資格」及び「人的ネットワークの参加資格」を付与するためのものとする

① 研修受講資格を付与する

【評価方法】 eラーニングテスト

⇒ eラーニングのテストによる能力評価の具体的な方法が未検討

報:p.26

② 人的ネットワークの参加資格を付与する

【評価方法】 研修の受講時間と研修内テスト

⇒ 施設研修の受講時間とテストによる能力評価の具体的な方法が未検討

(2) 仕組みの内容の検討

○組織の能力を高める仕組みに基づき、組織の対応力(人)を高めるために必要な4項目について自己点検を行う

<体制>

1. 能力の高いリーダーがいる
2. 専門的能力のある職員がバランスよくいる
3. 防災基礎能力のある職員が多くいる

⇒ 体制における能力評価の具体的な方法が未検討

報:p.27~31

<仕組み>

4. 組織内に学びの仕組みがある
 - ・ 防災に関する研修訓練の仕組みがあるか

⇒ 学びの仕組みにおける能力評価の具体的な方法が未検討

本日の検討の範囲

資料3-2

(3) テストの作成

○テストの作成

(3) チェックシートの作成

○組織の能力評価のための「点検チェックシート」の作成

○実施方法の検討

- ・ 誰を対象に
- ・ どのように評価し
- ・ その結果をどうするか 等

報:p.30~31

(4) 個人の能力評価の実施

- eラーニングによる個人の能力評価の実施
- 施設研修による個人の能力評価の実施

(4) 組織の能力評価の実施

○組織の能力評価の実施、評価

平成26年度

平成27年度

平成28年度

平成29年度

(参考) 平成26年度「能力評価の仕組み」に係る検討結果

(報告書から抜粋)

4. 能力評価の仕組み

「個人の能力を高める仕組み」で位置づけた研修受講資格や人的ネットワーク参加資格としての能力証明、「組織の能力を高める仕組み」で位置づけた組織としての能力評価（自己点検）について、その具体的な仕組みの内容を検討した。

4.1 能力評価の目的

能力評価の目的は、「個人の能力評価」と「組織の能力評価」の2つの観点から検討した。

「個人の能力評価」は、個人の能力を高める仕組みで位置付けたeラーニングから施設研修の受講に至る段階と、施設研修から人的ネットワークへの参加に至る段階の2段階において、個人がステップアップできるだけの能力を有していることの証明を目的とした。

「組織の能力評価」は、対応力（人）を向上させるという観点から、組織としての自己点検を行うことにより不足する項目の強化を目的とした。

表4-1 能力評価の目的

種類	目的
個人の能力評価	個人が能力を向上させるにあたり、次の段階へ進むことができる能力を有していることを証明する
組織の能力評価	組織としての自己点検を行うことにより、不足する項目を強化する

- ※ 研修受講資格は、施設研修10コースのうち防災基礎コースと総合管理コースの4つのコースを除く6コースを対象とする。将来的には総合管理コースの3コースの研修受講資格について検討する必要がある。
- ※ 個人の能力評価は、防災専門職の設置などの組織整備や、人事異動・評価・処遇などの人事制度を検討する際の基礎資料にもなる。こうしたことは、防災に関する自己研鑽に対する個人のモチベーションにもつながる。

4.2 能力評価の仕組みの内容

(1) 個人の能力評価

個人の能力評価については、「研修受講資格」及び「人的ネットワークの参加資格」を付与するためのものとし、その評価方法について検討し、下表のとおり整理した。

「研修受講資格」については、希望の研修コースを受講するために必要な知識の理解度を評価することとし、eラーニングのテストで満点（100点）を獲得した者に合格証明書を与え、その能力を証明することとした。また、「人的ネットワークの参加資格」については、研修受講時間が一定以上を満たし、かつ、研修内に実施するテストで一定以上の点数を獲得した者に対して、研修修了証を発行し、その能力を証明することとした。

表4-2 個人の能力評価の方法

No.	目的	評価方法	評価内容	評価基準	証明の方法	課題
1	研修受講資格	eラーニングテスト	希望の研修コースの受講に必要な知識の理解度（関連付けられた知識）	満点（100点）の獲得	合格証明書（ホームページからダウンロード）	
2	人的ネットワークの参加資格	研修の受講時間 研修内テスト	受講時間 受講したコースの内容の理解度（高度に関連付けられた知識、技能、態度）	一定以上の時間の受講 一定以上の点数の獲得	研修修了証	（課題）時間経過に伴う能力の低下を防ぐため、能力評価に有効期限を設けたり、新たに出現する知識や課題に関する情報を提供する必要がある。

(2) 組織の能力評価

組織の能力評価では、対応力（人）を高めるために必要な「能力の高いリーダーがいる」、「専門的能力のある職員がバランスよくいる」、「防災基礎能力のある職員が多くいる」、「組織内に学びの仕組みがある」の4つの項目について、自己点検を行うための評価方法を検討した。また、不足する項目があった場合に、その項目の強化を図る対処方針を検討した。

その結果、「能力の高いリーダーがいる」、「専門的能力のある職員がバランスよくいる」、「防災基礎能力のある職員が多くいる」の3項目については体制の観点から、「組織内に学びの仕組みがある」については研修訓練の仕組みの観点から評価することとし、下表のとおり整理した。

なお、対応力（人）について自己点検するためのチェック項目や内容についても検討し、表4-4「チェックシート項目（イメージ）」のとおり整理した。

表4-3 組織の能力評価の方法

No.	項目	評価方法	対処方針
1	能力の高いリーダーがいる	<p><リーダーの存在と能力を評価> 各組織は、①リーダーの存在と②リーダーの能力について、チェックリストを用いて自己点検し、その結果を評価する。</p> <p>①リーダーの存在の有無 リーダーの存在の有無について、地域防災計画やマニュアルに規定されているかどうかを自己点検する。</p> <p>②リーダーの能力 リーダーの対象者が、施設研修の総合管理コースの「総合」やトップセミナー等の首長を対象とした危機管理研修を受講しているかどうかを自己点検する。 ただし、受講後の時間経過に伴う能力低下を考慮するため、過去5年以内など、評価対象の期間を設ける。</p>	<p>①リーダーを確保するため、チェックリストの項目のうち満たしていない項目について取り決め、地域防災計画やマニュアルに規定する。</p> <p>②リーダーとしての能力向上を図るため、施設研修の総合管理コースの「総合」やトップセミナー等の首長を対象とした危機管理研修を受講する。 また、能力低下を防ぐために、継続的に教育を受ける。</p> <p>（課題）評価の対象とする首長を対象とした危機管理研修を設定する必要がある。</p>

No.	項目	評価方法	対処方針
2	専門的 能力のある 職員がバ ランスよ くいる	<p><各防災活動を担当する職員の存在と能力を評価></p> <p>各組織は、防災スペシャリストが実施する26の防災活動について、①実施体制の整備状況、②各防災活動の実施体制に必要な能力を持った人材の配置の2つの観点から、チェックリストを用いて自己点検を行い、評価する。</p> <p>①防災活動の実施体制の整備 26の防災活動の実施体制が地域防災計画やマニュアルに規定されているかどうかを自己点検する。</p> <p>②各防災活動の実施体制に必要な能力を持った人材の配置 研修コースの10コースのうち、総合と防災基礎を除いた8つのコースごとに、防災活動を実施する上で必要となる能力を持った人材が適正な数で配置されているかどうか、地域防災計画やマニュアルをもとに自己点検する。</p> <p>なお、評価結果は、8コースの評価結果を、レーダーチャート等を用いてわかりやすく提示する。</p> <p>必要な能力を持った職員の配置状況</p> <p>評価結果（レーダーチャート）イメージ</p>	<p>①各組織で必要となる防災活動を実施するための組織体制が整備されているかどうかチェックを行い、欠けている体制については、地域防災計画やマニュアルに規定する。</p> <p>②必要な能力が不足している防災活動体制について、実務経験を有する職員等の能力のある人材を確保するか、能力が不足するコースに該当する施設研修のコース、あるいは同等の研修を受講することにより能力のある人材を育成する。</p>

No.	項目	評価方法	対処方針
		<p>(課題) 各コースに係る防災活動を実施する上で適正な人員数については、組織の規模や地域特性等を考慮した算出方法を確立する必要がある。</p> <p>(課題) 各防災活動を実施する上で必要となる能力を持った人材かどうかの判断については、能力評価の方法を確立する必要がある。</p>	
3	防災基礎能力のある職員が多くいる	<p><防災基礎能力のある職員の確保状況を評価></p> <p>各組織は、あらかじめ各組織の規模や地域特性等を考慮して防災基礎能力のある職員の目標割合（全職員の何%以上）を設定する。</p> <p>毎年ある一定の時期に、各組織は、内閣府が提供するeラーニングの「防災基礎コース」のテスト合格者数、施設研修の「防災基礎コース」、「地域別総合防災研修」あるいは同等の研修の修了者数について自己点検し、その結果から、先に設定した目標割合の達成度を評価する。</p>	<p>○チェックリストに自己設定した目標割合を満たすよう、内閣府が提供する「eラーニング」の「防災基礎コース」や、施設研修の「防災基礎コース」、「地域別総合防災研修」、あるいは同等の研修を受講する。</p> <p>(課題) 評価の対象とする外部の研修機関のコースを設定する必要がある。</p>
4	組織内に学びの仕組みがある	<p><防災に関する研修の仕組みの存在についてチェックリストで評価></p> <p>対応力（人）の向上を目的とした防災に関する研修訓練の仕組みがあるかどうかについて自己点検する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 研修訓練の年間計画の策定状況 ・ 研修訓練のための環境整備状況 ・ 研修訓練の企画運営者の確保状況 	<p>○防災に関する研修訓練の年間計画が作成されていない場合は、作成する。</p> <p>○研修訓練のための環境が不足している場合は、整備を図る。</p> <p>(課題) 市町村等に対し、研修訓練の年間計画の作成方法や企画・運営方法を指導する必要がある。</p>

表4-4 チェックシート項目（イメージ）

評価軸	設 問	回答欄
1 能力の高いリーダーがいる	◆地域防災計画やマニュアルにおける防災に係るリーダーの規定状況と、そのリーダーの防災に関する能力の程度について点検してください。	
	□首長がリーダー（本部長）に規定されていますか？	はい/いいえ
	□（はいの場合）首長は、施設研修の総合管理コースの「総合」、あるいは外部機関が実施するトップセミナー等の危機管理研修を何回受講していますか？（過去5年間）	0回 1回 2回 3回以上
	□首長が不在の場合の代行者を規定していますか？	はい/いいえ
	□（はいの場合）その代行者（第1順位）は、施設研修の総合管理コースの「総合」、あるいは外部機関が実施するトップセミナー等の危機管理研修を何回受講していますか？（過去5年間）	0回 1回 2回 3回以上
	□（はいの場合）その代行者（第2順位）は、施設研修の総合管理コースの「総合」、あるいは外部機関が実施するトップセミナー等の危機管理研修を何回受講していますか？（過去5年間）	0回 1回 2回 3回以上
	□専任の防災監・危機管理監を規定していますか？	はい/いいえ
	□（はいの場合）専任の防災監・危機管理監は、施設研修の総合管理コースの「総合」、あるいは外部機関が実施するトップセミナー等の危機管理研修を何回受講していますか？（過去5年間）	0回 1回 2回 3回以上
	□…	…
2 専門的能力のある職員がバランスよくいる	◆資料を参考に、地域防災計画（業務分掌等）やマニュアルで、地方公共団体が実施すべき「防災活動」を担当する部局があるか、その担当部局内に、どの程度の実力を持った職員が何人いるかを点検してください。	
	□「計画立案」の担当に該当する部局はありますか？	はい/いいえ
	□（はいの場合）「計画立案」を担当する部局内に、当該業務に係る「施設研修」または「eラーニング」を修了した職員が、それぞれ何人いますか？（過去5年以内）	施設研修 ○人 eラーニング ○人
	□「広報」の担当に該当する部局はありますか？	はい/いいえ
	□（はいの場合）「広報」を担当する部局内に、当該業務に係る「施設研修」または「eラーニング」を修了した職員が、それぞれ何人いますか？（過去5年以内）	施設研修 ○人 eラーニング ○人
□…	…	

評価軸	設 問	回答欄
3 防災基礎能力のある職員が多い	◆全庁内で、防災基礎能力のある職員の確保状況を点検してください。	
	□資料を参考に、防災基礎能力を有しておくべき人員数（目標）を、設定してください。	○人
	□全職員のうち、施設研修の「防災基礎コース」または「地域別総合防災研修」、あるいは同等の外部機関が実施する研修を修了した職員は何人いますか？（過去5年以内）	○人
	□全職員のうち、防災スペシャリスト養成研修eラーニングの「防災基礎」または同等のeラーニングを修了した職員は何人いますか？（過去5年以内）	○人
4 組織内に学びの仕組みがある	◆組織内で防災に関する研修や訓練を実施するための計画の作成状況や、実施状況等について点検してください。	
	□防災に関する研修訓練の年間計画の作成状況は？	優良 適切 課題有 要改善
	□組織内で実施する防災研修訓練を企画・運営できる人材が確保されていますか？	優良 適切 課題有 要改善
	□新入職員を対象とした基礎的な知識の習得を目的とする「研修」を実施していますか？	優良 適切 課題有 要改善
	□全職員を対象とした基礎的な知識の習得を目的とする「研修」を実施していますか？	優良 適切 課題有 要改善
	□全職員を対象とした「消火・応急救護・救助活動等」の実技訓練を実施していますか？	優良 適切 課題有 要改善
	□全職員を対象とした「総合防災訓練」を実施していますか？	優良 適切 課題有 要改善
	□防災担当職員を対象とした「図上訓練（討議型）」を実施していますか？	優良 適切 課題有 要改善
	□防災担当職員を対象とした「図上訓練（状況付与型）」を実施していますか？	優良 適切 課題有 要改善
	□…	…

※このチェックシートについては、施設研修を受講しない傾向の高い小規模な地方公共団体向けに、今後検討していく必要がある。